



報道関係各位

PRESS RELEASE

2026年10月6日

株式会社チャーム・ケア・コーポレーション

介護業務システムを全面刷新、統合マネジメントシステム「NOA」の運用を開始 ～介護記録・業務管理・データ分析を一元化し「AIケアプランナー」も実装～

株式会社チャーム・ケア・コーポレーション（本社：大阪市北区 代表取締役会長兼CEO：下村隆彦、以下「当社」）は、これまで当社の有料老人ホームで使用してきた介護業務システムを**全面的に刷新**し、介護現場とホーム運営、経営をデータでつなぐ統合マネジメントシステム「**NOA（ノア）**」として再構築しました。2026年6月より、当社運営ホームで順次運用を開始しています。

従来のシステムは、主に介護現場における業務管理や記録を支援するものでした。今回のリプレイスでは、従来機能を引き継ぎながら、システム基盤やデータ構造を抜本的に見直し、ケアプラン作成、業務スケジュール、業務進捗管理、介護記録、タイムスタディ、法人全体の管理・分析などを一元的に扱えるシステムへと刷新しました。

さらに、外部システムとのデータ連携やAI活用を前提とした基盤へ再構築することで、介護現場で蓄積される各種データを、日々のケアや業務改善だけでなく、施設運営や経営判断にも活用できる環境を整備しています。

次世代介護マネジメントシステム



NOA

Navigate smarter. Optimize better. Assist faster.

介護に、次のあたりまえを

■ 開発・刷新の背景

介護業界では、高齢化の進展に伴い介護サービスへの需要が拡大する一方で、人材不足の深刻化や業務負荷の増大が続いており、介護サービスの品質を維持・向上させながら、生産性を高めていくことが重要な経営課題となっています。

当社は、介護付き有料老人ホームの運営を通じて培ってきた現場知見やマネジメントノウハウを活かし、これまでも介護記録の電子化や見守り支援機器の導入など、介護現場におけるDXを進めてきました。

一方で、従来のシステムでは、現場で日々蓄積される情報をホーム運営や経営判断まで十分に活用することや、今後のAI活用・外部システム連携を拡大していくうえで課題がありました。

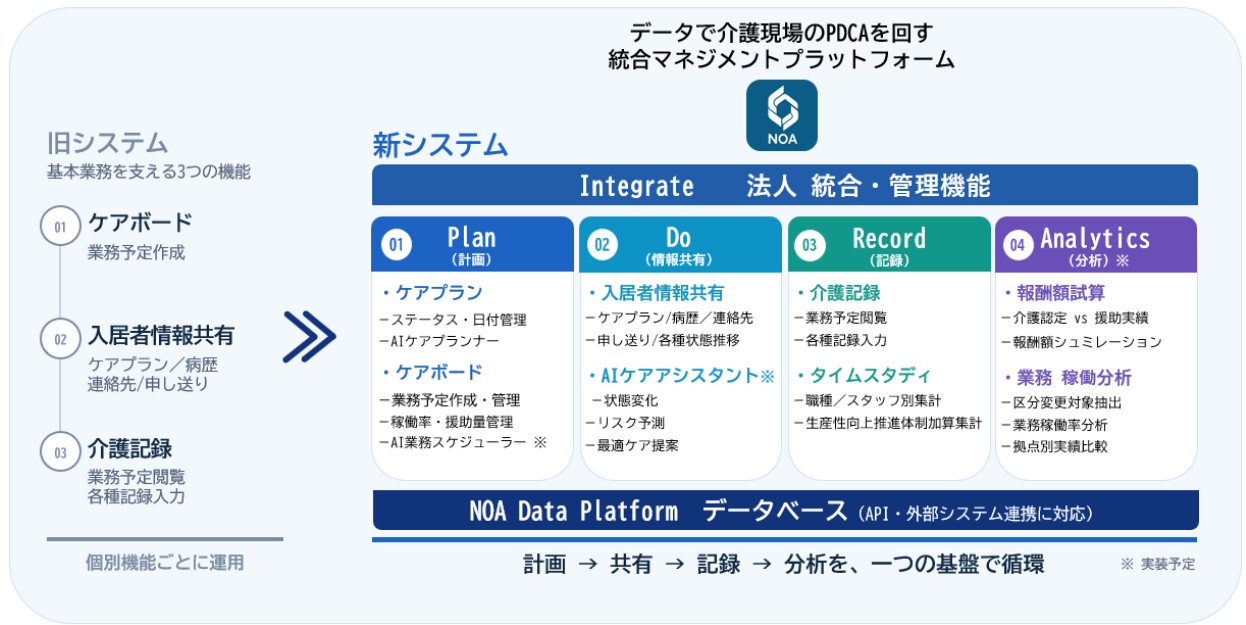
そこで今回、従来の介護業務システムをリプレイスし、現場業務の効率化にとどまらず、現場からホーム運営、経営までをデータでつなぐ統合マネジメントシステム「NOA」として再構築しました。

■ NOAの概要

NOAは、「Navigate smarter. Optimize better. Assist faster.」をコンセプトに、介護現場における、

「Plan（計画）」「Do（実行）」「Record（記録）」「Analytics（分析）」

を一つのシステム上でつなぎ、介護現場の日常業務からホーム運営、法人全体の管理・分析までを一気通貫で支援するシステムです。



【主な機能】

- ・ケアプラン作成・管理機能（AIケアプランナー）
- ・タイムスタディ調査自動集計機能
- ・業務スケジュール作成・閲覧機能 ※
- ・法人統合管理機能
- ・業務進捗管理機能
- ・分析機能（集計・インサイト）※
- ・介護記録機能
- ・外部データ連携機能

(※) AIによる業務スケジュール作成支援および一部の分析機能は開発中です。

これらの機能を通じて、現場で発生するさまざまなデータを集約・活用し、介護業務の実行、業務改善、ホーム運営、経営判断をデータでつなぐことを目指しています。

当社では、NOAによる業務スケジュールや進捗、介護記録、タイムスタディ等の一元管理・分析を、業務改革を支える重要な基盤の一つと位置付けています。これらのデータ活用と見守り機器等のテクノロジー活用、安全体制の整備を組み合わせることで、サービス品質を維持・向上させながら人員配置の適正化を推進してきました。そして、所定の要件を満たしたホームから、特定施設入居者生活介護における「3：0.9配置」への切り替えを順次進めています。NOAの本格稼働によりさらに加速してまいります。

NOA システムイメージ

ホーム管理

サービス・人材・介護報酬を統合管理



管理者が本当に必要な情報を集約

※画面はイメージ

データ分析

介護記録データから、要介護認定区分をシミュレーション



エビデンスに基づいた区分変更申請を支援

※画面はイメージ

ケアプラン管理

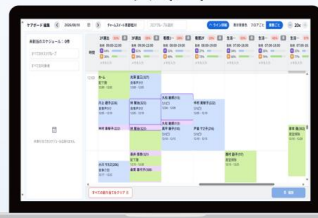
施設介護計画書の各種ステータスを
拠点・法人全体で管理



法令遵守状況を統合管理

ケアボード・記録機能

ケアボード



記録

施設・居住系特有業務を
柔軟にスケジュール

■AIケアプランナーの実装

NOAには、当社が生産性向上を目的として実証・開発を進めてきた「AIケアプランナー」が組み込まれています。AIケアプランナーは、介護記録データ、センサーデータ、インシデント（介護事故）データ、アセスメント情報、直近のケアプランなどをもとに、AIがケアプラン原案の作成を支援するシステムです。

ケアマネジャーがご入居者様お一人おひとりの状態を把握し、ケアプランを検討する際の情報整理や原案作成をAIが支援することで、ケアマネジメント業務の効率化を図るとともに、蓄積されたデータをより有効に活用することを目指しています。

AIケアプランナー作成イメージ



■先行検証でケアプラン作成時間を平均30%削減

当社運営ホームにおける先行検証（検証期間：4カ月 対象ケアマネジャー：4施設 5名）では、AIケアプランの活用により、ケアプラン作成業務に要する時間が導入前と比較して平均**30%削減**されることを確認しました。この結果を踏まえ、2026年6月より当社運営ホームで運用を開始しています。今後は、AIによる支援領域をアセスメント、モニタリング、評価作成などにも順次拡大し、ケアマネジメント業務全体のさらなる効率化を目指します。

ケアプラン作成の将来像

将来構想 | AI活用によるケアプラン作成



AI活用

STEP 01~03 にAIを活用 → ケアプラン作成時間 **30%以上** の効率化を目標

■ NOAが目指すもの

当社がNOAを通じて目指すものは、単に介護業務を効率化することではありません。

介護現場では、日々さまざまな情報が蓄積されています。これらの情報を一元的に管理・活用することで、職員の経験や個人のスキルだけに依存するのではなく、データを活用して業務改善を継続できる仕組みづくりを進めます。

また、生産性向上によって生み出された時間や経営資源を、ご入居者様へのサービス品質の向上や職員の働きやすい環境づくりにつなげていくことを目指しています。

NOAを、当社が進める介護DXの基盤の一つとして継続的に進化させ、「よりよい介護」と「持続可能なホーム運営」の両立につなげてまいります。

■ 今後の機能拡張

今後は、NOAに蓄積されるデータとAIを組み合わせ、以下のような機能の開発・拡充を進める予定です。

- ・ AI業務スケジューラー
- ・ AIケアアシスタント
- ・ 状態変化検知およびリスク提示
- ・ ケアプランと介護記録の整合性確認・監査支援

これらの機能拡張を通じて、「計画（Plan）」「実行（Do）」「分析（Analytics）」の各プロセスにおけるAI活用を進め、介護現場のさらなる生産性向上とサービス品質の向上を目指します。

■ 外部提供に向けた取り組み

当社では、将来的なNOAの外部提供も視野に入れています。

今後、当社以外の介護施設における実際の運用を通じ、NOAの有用性や必要とされる機能について検証するため、モニター施設の募集を予定しています。

モニター募集の詳細については、決定次第、別途ご案内いたします。

■ 開発パートナー 会社概要

株式会社STOVE

代 表 者 : 川端 大介

所 在 地 : 東京都世田谷区駒沢5-18-7 ロイヤルパーク駒沢 501

事 業 内 容 : 受託開発・運用支援、ノーコードツール CORE Framework の提供

H P : <https://teamstove.co.jp/>

コメント: マネージャー 川端 公二様 (NOAシステム開発)

「チャーム・ケア様の現場知見が息づいたNOAは、これまで一人ひとりの経験に頼ってきた現場運営を、誰もが同じ質で回していける仕組みへと変えていくものだと感じています。

現場起点でスピーディに開発を進められた本システムのこれからの進化に、大きな可能性を感じています。」

株式会社NTT DXパートナー

代 表 者 : 阿部 隆

所 在 地 : 東京都新宿区西新宿3-19-2 NTT東日本本社ビル9F

事 業 内 容 : DXコンサルティング DXの実装、推進支援、システム運用、データ分析等の業務委託、伴走支援

H P : <https://www.nttdxpn.co.jp/>

コメント: AI事業部長 酒井 章代様 (AIケアプランナー開発)

「AIケアプランナーの開発においては、介護現場で蓄積されたデータと実務知見を組み合わせることで、実用性の高いAIの実装を目指しました。今後も精度向上と価値創出に貢献してまいります。」

※本リリースに関する取り組みは、以下のSDGs目標に貢献しています。



当社は、企業理念に則り、事業を通じて「豊かで実りある高齢社会」づくりへの貢献を使命と考えております。

当社は、この使命を基礎として、事業活動を通じてSDGsに関連する取り組みを実施しており、今後もSDGsの目標達成に向けた活動に積極的に取り組んでまいります。

目標3 すべての人に健康と福祉を

目標11 住み続けられるまちづくりを

■ 会社概要

名 称 : 株式会社 チャーム・ケア・コーポレーション

所 在 地 : 大阪本社 : 大阪市北区中之島3丁目6番32号 ダイビル本館21階

東京本社 : 東京都港区赤坂2丁目4番6号 赤坂グリーンクロス19階

代 表 者 : 代表取締役会長兼CEO 下村隆彦

事業内容 : 「介護付有料老人ホーム」及び「住宅型有料老人ホーム」の運営ほか

【本リリースに関するお問い合わせ】

介護DX推進室 : 担当 大野

T E L : 06-6445-3389

M A I L : charmccDX@charmcc.jp

相談窓口 : [介護DX相談フォーム](#)